

都・大規模接種会場における追加接種の実施

開設予定会場 概要

区分	三楽病院	乃木坂（wework乃木坂）
設置場所	千代田区	港区
ワクチン	武田/モデルナ社製	
接種時期	2月8日（火）～	2月11日（金）～
最大接種規模	800人/日程度	1,200人/日程度
開設時間	火・水 14:30～19:30 金 17:00～19:30 土 13:30～16:30	12:00～20:00
接種対象	教育・福祉関係者（高齢者等施設を含む）・医業類似行為従事者・消防団・生活関連業・エッセンシャルワーカーを対象	

都大規模接種会場の設置状況・接種対象者

	会場	最大 接種規模	開設 (予定)日	使用 ワクチン	12月	1月	2月	3月	4月
1	都庁北展望室 (運営中)	1,000	12/19 ~	ファイザー 3/1~モデルナ		医療従事者・救急隊員等		エッセンシャルワーカー	
2	多摩センター (運営中)	750	12/20 ~	ファイザー 3/1~モデルナ		医療従事者・救急隊員等		エッセンシャルワーカー	
3	行幸地下 (運営中)	3,000	1/19 ~	モデルナ			警察・消防	エッセンシャルワーカー	
4	都庁南展望室 (運営中)	1,250	1/26 ~	モデルナ			警察・消防	エッセンシャルワーカー	
5	立川南 (運営中)	1,500	2/1 2/3	モデルナ		警察・消防 高齢者施設等従事者		エッセンシャルワーカー	
6	三楽病院(今回設置)	800	2/8	モデルナ				エッセンシャルワーカー	
7	乃木坂(wework乃木坂) (今回設置)	1,200	2/11	モデルナ				エッセンシャルワーカー	
8	東京商工会議所 (区部)	500	2/28	モデルナ				都内中小企業従業員等	
9	商工会連合会 (多摩地域)	500	2/28	モデルナ				都内中小企業従業員等	

⇒ 今後も大規模接種会場の設置をさらに進めていく

「家族で守ろう10の約束」

家庭内感染が最大の感染経路

→家庭内感染の予防に取り組む
ことが重要

**自宅療養期間中のルールや
困ったときの連絡先をまとめた
チェックリスト**



家族で守ろう 10の約束
自宅でのコロナ感染をひるげない!

療養期間中、毎日チェックしましょう。

<input type="checkbox"/>	1. ノコロナにかかった人と部屋（スペース）を分けていますか？ <small>家族は別々に、別室で、お風呂は使用して方が感染に気をつけよう。</small>	2. ノよくれたタオルや服は洗濯しましょう
3. ノタオルや食器など身の回りのものを一緒に使っていませんか？ 	4. ノゴミはよくしばって捨てましょう 	
5. ノ看病する人は、感染を防ぐためできるだけ1人に決めましょう 	6. ノこまめに手を洗いましょう 	
7. ノ家族で正しくマスクをつけましょう <small>できるだけ非接触のマスクを、鼻にしっかりとつけて</small> 	8. ノこまめに換気をしましょう レンジフードも効果的 	
9. ノ手でよくさわる場所は掃除・消毒しましょう <small>ドアノブ、部屋のスイッチ、リモコン、洗面所、トイレのペーパーホルダー</small> 	10. 車のマイルール 	

困ったときの連絡先

- 本庁での療養の申込みをしたい → 03-5320-5997
- お住まいの保健所 →
- かかりつけ医 →

家族だけからわかる変化を見逃さないで！
 自宅療養中の健康チェックのポイントや、就業時の対応はこちら。 →

令和4年1月20日
東京都福祉保健局

「TOKYOテレワークアワード」

大賞
企業

株式会社 吉村（従業員225名）

食品の包装資材メーカー（製造・販売）

- 工場現場も含め全社員が参加するオンライン会議を開催
- 営業社員のリモート商談を徹底するなど、
多様な職種で「週3日・社員7割以上のテレワーク」
- テレワーク促進のため9割の書類を電子化

「命を守る・暮らしを守る」まとめサイト

コロナの取組のまとめサイトでの発信 (2/3～)

掲載内容

● 命を守る

医療機関の病床等確保
検査キットの直接配送
宿泊療養施設の確保
自宅療養中の方への支援
高齢者のホテル等での滞在支援
高齢者施設への往診体制強化

ワクチンの3回目接種
新たな療養施設を設置
宿泊療養申込窓口
自宅療養ハンドブック、10の約束
高齢者施設への人材派遣



● 暮らしを守る

学校運営の継続
代替要員の確保をサポート
BCPの策定サポート

学校の感染対策強化
保育施設の対策強化
宿泊型テレワークの支援

The screenshot shows a webpage titled "都民の命を守る" (Protecting the Lives of Tokyo Residents). It features a header with the Tokyo Metropolitan Government logo and the text "感染拡大緊急体制として 医療提供体制をさらに強化" (As an emergency system for infection expansion, further strengthening the medical provision system). The main content is organized into several sections:

- 医療機関の病床等の確保** (Ensuring hospital beds, etc.): Includes text about ensuring medical facilities for infection expansion and a QR code for a "医療機関 6.31" (Medical Institutions 6.31) page.
- 検査キットの提供体制の整備** (Improving the provision system for test kits): Mentions "東京都中央抗体検査センター" (Tokyo Metropolitan Central Antibody Testing Center) and a phone number "03-5320-5909".
- 検査キットの配布** (Distribution of test kits): States that kits will be distributed to medical and health facilities and to those who have applied.
- ワクチンの3回目接種** (3rd dose of vaccination): Mentions that the distribution of 3rd dose vaccines will be accelerated.
- 転退院の促進による病床の有効活用** (Effective use of hospital beds through promotion of discharge and readmission): Mentions that the discharge and readmission of patients will be promoted to ensure the effective use of hospital beds.

まとめサイトの情報をさらに展開

- 都庁ポータルサイト
- SNS発信 Twitter・LINEほか
- WEB広告
- デジタルサイネージ
- 各種メールマガジン配信 等